

## 4 ToMV新系統の発生状況調査結果

### 1) 目的

平成23年5月、県南部の施設栽培トマトほ場において、ToMV 抵抗性遺伝子 Tm-2a を持つトマト品種の葉にえそ症状が発生し、ToMV 新系統による病害の発生が確認された。

そこで、葉にえそ症状のみられる ToMV 抵抗性遺伝子 Tm-2a を有するトマトのサンプリング調査を行い、県内における発生実態を明らかにした。

### 2) 調査方法

#### (1) 調査地域

夏秋トマト、促成トマト作付け地域(6市町)

#### (2) 地点数

10地点(12ほ場)

#### (3) 調査項目

葉のえそ症状、ToMV 感染の有無

#### (4) 調査方法

平成23年6月から11月に栽培されているトマトでえそ症状のみられた葉を採取した。

ToMV 感染の有無は agdia 社製の TMV Immunostrip (免疫試験紙) を用いて行った。

### 3) 結果

6市町から12サンプル採取し調査した結果、大田原市、塩谷町、宇都宮市、真岡市、栃木市、小山市で感染株が確認された。



図1 ToMV 新系統による病害発生地域  
: 発生地点